

令和2年度用「中学道徳」1年 年間指導計画作成資料（案）

令和2年6月版

取り扱いにあたっての留意事項

- 「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」では、学習内容や時数について考えられる案を示しています。学校や地域の実態に応じてご参照ください。
- 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とは、「学校の授業以外の場で学習したことをもとに、授業で各活動が展開されること」を前提としています。学校以外の場のみで学習が完結するというものではありませんので、授業における配慮をお願いします。
- 単元ごとの配当時数、主な学習活動などは、今後変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- 各教材の評価の視点については、小社ウェブサイトの「年間指導計画・評価の視点（案）」をご参照ください。

教育出版

1年 年間指導計画

○本表は、4・6・11・1・2月に、それぞれ1時間のゆとりの時間を想定して作成しています。
 ○ゆとりの時間では、学校の実情に応じて補充教材を活用したり、それに替えて郷土資料等を活用したりすることを想定しています。

- 「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」として、教科書内で一つの内容項目について複数の教材を掲載しているものの中から設定しました（表中に色アミを付した教材）。ただし、年間の教材構成上、特に意図しているものについては、「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」に含めていません。
 - 上記の教材については、表中に「学校の授業以外の場において行うことが考えられる学習活動」の欄を追記しています。
 - 「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」として取り上げている教材で学習した事柄については、同じ内容項目の教材を学校の授業で取り扱う際にふり返ったり、関連づけたりすることが考えられます。
 - 本学年での「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」の時数は10時間、「学校の授業で取り上げることが必要と考えられる教材・学習活動」の時数は25時間です。
 - 各学校の状況によって、年度当初に予定していた学習内容の指導を本年度中に終わることが困難な場合に、学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。
- そのうえでなお、学習内容を年度内に終わることが困難な場合は、年度内に全ての内容項目を取り上げることが念頭に、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。なお、次年度に送る場合には担当教員間の引き継ぎにご配慮ください。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 学習活動	導入（○）・主な発問（●）
4月 ③	1 あなたが うまれた ひ 「命のかけがえのなさ」 【D 生命の尊さ】	1	生命のかけがえのなさについて話し合いを通して考えを深め、全ての生命を祝福し、尊重しようとする態度を育てる。	1 冒頭の「導入」を読み、自分の考えを見つめる。 2 教材を読む。 3 「あなたが うまれた ひ」に、「みんな」は何をしてくれたのかを考えて書く。 4 こんなふうにも生まれた命についてどう思うかを書く。 5 今日生まれた命に、自分はどんな言葉をかけたいかを考えて書く。 6 この教材で考えたこと、これからの自分にいかしたいことをまとめる。	○あなたが生まれた日に、この世界では何が起こっていたのだろうか。 ●「あなたが うまれた ひ」に、「みんな」は何をしてくれたのだろうか。 ●こんなふうにも生まれた命について、あなたは思うだろうか。 ●今日生まれた命に、あなたはどんな言葉をかけたいだろうか。
	2 おはよう 「心と形」 【B 礼儀】	1	挨拶の意味を考えることを通して、礼儀の意義を理解し、相手を尊重する気持ちをもって、時と場に応じた適切な言動をとろうとする態度を育てる。		○「礼儀」とは、どのようなものだろうか。 ●「私」は、「先生だということを知りませんでした。」という少年の言葉を思い浮かべた時、どんなことを考えたのだろうか。 ●「形だけの挨拶をする」のと、「黙っていても相手を思っている」のと、どちらがよいと思うだろうか。理由も含めて話し合おう。 ●挨拶をするときに、あなたはどんなことを大切にしたいと思うだろうか。
5月 ③	3 古びた目覚まし時計 「時間の価値」 【A 節度、節制】	1	日常生活における時間の価値や大切さについて考え、望ましい生活習慣を身につけようとする態度を育てる。		○毎日の生活のリズムについて、大切にしていることはあるだろうか。 ●父が「僕」に「時間は元に戻すことはできないんだ。」と言ったのは、なぜだろう。 ●一日の生活を点検してみよう。見直したい点はあるだろうか。 ●「心のベル」とは、なんだろう。あなたは「心のベル」をもっているだろうか。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 学習活動	導入（○）・主な発問（●）
	4 不自然な独り言 「思いやりの心」 【B 思いやり, 感謝】	1	目の不自由な人と出会った筆者の行動を考えることを通して、温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し思いやりの心をもとうとする態度を育てる。		○「思いやり」とは、どのようなものだろう。 ●「僕」はなぜ「不自然な独り言を言って、これまた不自然にゆっくりと横断歩道を渡った」のだろう。 ●あなたが「僕」の立場だったら、どうするだろうか。 ●「思いやり」の気持ちを伝えるとき、どんなことを大切にしたいと思うだろうか。
5月 ③	5 自分で決める 「自由と責任」 【A 自主, 自律, 自由と責任】	1	自分で物事を決める際に大切なことについて、話し合い活動を通して考え、自分の行動に責任をもつための判断力を育てる。	1 冒頭の「導入」を読み、自分の考えを見つめる。 2 教材を読む。 3 陽香里は、吹奏楽部をやめようと瑠花に誘われて、なぜ迷っているのかを考えて書く。 4 自分なら、このあと陽香里にどのようなアドバイスをするかを考えて書く。 5 「自分で決める」ときに大切なのは、どんなことを考えて書く。 6 この教材で考えたこと、これからの自分にいかしたいことをまとめる。	○「自由」という言葉から、どんな人や物事を連想するだろうか。 ●陽香里は、吹奏楽部をやめようと瑠花に誘われて、なぜ迷っているのだろう。 ●あなたなら、このあと陽香里にどのようなアドバイスをするだろうか。 ●「自分で決める」ときに大切なのは、どんなことだろう。
6月 ④	6 「どうせ無理」をなくしたい 「夢や目標を諦めない」 【A 希望と勇気, 克己と強い意志】	1	より高い目標をもってその実現をみざし、希望と勇気をもって着実にやり遂げようとする態度を育てる。		○やる前から「どうせ無理」だと諦めてしまったことはあるだろうか。 ●植松さんは、どうして「無理」と言われていたことを実現できたのだろう。 ●あなたの夢や目標はなんだろうか。 ●夢や目標を達成するために大切なのは、どんなことだろう。
	7 「いじり」？ 「いじめ」？ 「いじめの芽を摘む」 【B 相互理解, 寛容】	1	いじりといじめについて考え、話し合うことを通して、相手の立場に立って考え、理解し、尊重しようとする態度を育てる。		○「いじり」と「いじめ」の違いについて、考えてみよう。 ●アスカはどうして「傷ついた」と言えなかったのだろう。 ●「私」がしたことは「いじり」と「いじめ」のどちらだろう。 ●お互いの考えや気持ちを伝え合うとき、どのような心がまえが必要だろうか。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 学習活動	導入（○）・主な発問（●）
	8 富士山を守って いくために 「自然を守る」 【D 自然愛護】	1	富士山が世界文化遺産に 登録された経緯から、自 然と人間との関わりにつ いて考え、自然を守って いくために自分にできる 貢献をしていこうとする 態度を育てる。		○自然を大切にすることは、どういうことだろう。 ●自然の雄大さに感動した経験を出し合おう。 ●富士山が「世界文化遺産」であることについてどう思うか、話し合おう。 ●あなたには守りたい身近な自然があるだろうか。そのためにできるのはどんなことだろう。
7 月 ②	9 ごめんね、おばあ ちゃん 「家族の一員とし て」 【C 家族愛、家庭 生活の充実】	1	おばあちゃんに対する 「僕」の思いの変化を捉 えることから、家族の一 員としての自覚をもち、 父母、祖父母に対する敬 愛の念を深めようとする 心情を育てる。		○自分を支えてくれる家族に、感謝の気持ちを伝えているだろうか。 ●「僕」は、夕飯の時に涙を流したおばあちゃんを見て、どう思っただろう。 ●「もう、おまえたちには、何もしてやれなくなった……。」とつぶやき、涙を流 したおばあちゃんを、「僕」はどんな思いで見ているのだろう。 ●家族の一員として、自分にできることにはどんなことがあるだろう。
	10 まだ進化できる ～イチロー選手の生 き方～ 「個性を伸ばす」 【A 向上心、個性 の伸長】	1	イチロー選手が進化し続 けられる理由についての 議論を通して、個性を伸 ばし向上していこうとす る態度を育てる。		○自分が伸ばしたいと思う「個性」は、どんなところだろう。 ●イチロー選手が大記録を達成することができたのは、才能があったからだろう か。 ●イチロー選手の言葉で、いちばん心に響くのはどれだろう。 ●自分のよさを伸ばし夢に近づくために大切なのは、どんなことだろう。
9 月 ③	11 最強の敵 最大の友 「高め合う友情」 【B 友情、信頼】	1	高い目標に向かって切磋 琢磨し合う二人の心境を 役割演技を通して捉え、 互いを信頼しながら高め 合おうとする心情を育て る。		○これまでどんなときに、「友情」を感じただろうか。 ●萩野選手と瀬戸選手は、お互いにどんな思いをもって、水泳の練習に励んでいた のだろう。 ●萩野選手、瀬戸選手、インタビュアーの役になって、試合後のインタビューを再 現しよう。 ●お互いを高め合う友情を築くために必要なのは、どんなことだろう。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 学習活動	導入（○）・主な発問（●）
	12 選ぶということ 「社会の一員として」 【C 社会参画, 公共の精神】	1	自分たちの代表を選ぶということについての議論を通して, 社会参画について考えを深め, 学校や社会をよりよくするために主体的に関わっていかうとする態度を育てる。		○学校や社会の一員として, どんなことができるだろう。 ●あなただったら, 修一, 秀人, 智美のうち誰に投票するだろうか。理由も含めて話し合おう。 ●「生徒会」とは, どのようなものであるべきだろう。 ●自分たちの「代表を選ぶ」とは, ということだろう。
9月 ③	13 裏庭のできごと 「誠実な行動」 【A 自主, 自律, 自由と責任】	1	誠実に行動することで得られることについて考え, 話し合うことを通して, 自分の行動に責任をもつための判断力を育てる。		○人の意見に流されてしまったことはあるだろうか。 ●サッカー一部の練習が終わったあとも, 健二の気が重かったのは, なぜだろう。 ●健二は職員室に向かう時, 首を横に振りながら, どんなことを考えていたのだろうか。 ●自分のまちがいを謝ることで, どんなことが得られるだろう。
10月 ④	14 一日前に戻れるとしたら 「安全への配慮」 【A 節度, 節制】	1	安全への配慮としてすべきことを, 話し合いを通して多面的に捉え, 望ましい生活習慣を身につけようとする心情を育てる。		○学校の中や外で「危険なめに遭った」と思ったことに, どのようなことがあるだろうか。 ●災害による被害を少なくするために, 日頃から大切にすべきことは, どのようなことだろう。 ●学校の中や外で「危険なめに遭った」と思ったことについて, その少し前に戻れるとしたら何をするか, 考えよう。 ●安全に配慮して生活することで, どのようなことが得られるだろう。
	15 ルールとマナー 「ルールやマナーの意義」 【C 遵法精神, 公德心】	1	日常で起こりうるやりとりから, SNSにおいても現実社会と同様に法やきまりにより秩序が保たれていることを理解し, 自他の権利を大切にしながら, 社会の秩序と規律を高めていかうとする態度を育てる。		○なにげない日常のやりとりの中にもルールやマナーが必要なものは, どうしてだろう。 ●三人の投稿の何が問題だったのか, 気がついたことを出し合おう。 ●ルールとマナーの違いについて, もう一度考えてみよう。 ●ルールとマナーは, 私たちの生活になぜ必要なのだろう。私たちはどのようなことを意識して生活したらよいのだろう。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配 当 時 数	ねらい	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 学習活動	導入（○）・主な発問（●）
	16 けやき中を 誇りに 「学校に誇りをも つ」 【C よりよい学校 生活, 集団生活の充 実】	1	伝統の合唱コンクールに 臨む姿勢を考えさせるこ とを通して、学級や学校 の一員としての自覚をも ち、協力し合ってよりよ い校風をつくるととも に、集団生活の充実に努 めようとする心情を育て る。		○学校行事をとおして先輩から学びたいと思うことに、どんなことがあるだろう。 ●実行委員として一生懸命やっているのにクラスがまとまらなかった時、「私」は どんな気持ちだっただろう。 ●村上先輩の言葉を聞いて、「私」は何に気づいたのだろう。 ●自分たちの学校に誇りをもつとは、どういうことだろうか。
10 月 ④	17 ショートパ ンツ初体験 in アメリカ 「個性を表現するこ と, 受け入れるこ と」 【B 相互理解, 寛 容】	1	今までの自己を脱却し、 強く生きようとする筆者 の姿を通して、それぞれ の個性や立場を尊重し、 いろいろなものの見方や 考え方があることに気づ き、寛容の心をもって謙 虚に他に学ぼうとする心 情を育てる。	1 冒頭の「導入」を読み、自分の考えを見つめる。 2 教材を読む。 3 「私」は、なぜ「心の壁」を作ってしまったのかを考えて 書く。 4 「個性を表現する」、「個性を受け入れる」とは、どうい うことなのかを考えて書く。 5 「心の壁」を作らないようにするためにできることは何か を考えて書く。 6 この教材で考えたこと、これからの自分にいかしたいこと をまとめる。	○周りの目が気になって自分らしさを出すのが怖いとき、あなたならどうするだろ うか。 ●「私」は、なぜ「心の壁」を作ってしまったのだろう。 ●「個性を表現する」、「個性を受け入れる」とは、どういうことなのだろう。 ●「心の壁」を作らないようにするために、私たちにできることはなんだろう。
11 月 ④	18 あなたなら どうしますか 「いじめをなくすた めに」 【C 公正, 公平, 社会正義】	1	いじめをなくすために大 切なことについて深く考 え、正義を重んじ、誰に 対しても公平に接しよ うとする態度を育てる。		○「正義」という言葉から、どんな人や物事を連想するだろうか。 ●あなたが正人や薬月の立場だったら、どうするだろう。それは、なぜだろう。 ●正しいと思ったことを、行動に移せないことがあるだろうか。それは、なぜだろ う。 ●いじめをなくすために大切なことは、どんなことだろう。
	19 もったいない 「感謝の心をもつ」 【B 思いやり, 感 謝】	1	「もったいない」ことに ついて考えることを通し て、身近なものや自分の 生活、周囲に対する感謝 の気持ちを育てる。	1 冒頭の「導入」を読み、これまでの経験を思い出す。 2 教材を読む。 3 「もったいない」という言葉には、どのような心が含まれ ているのかを考えて書く。 4 自分が「もったいない」と思うことには、どんなことがあ るのかを考えて書く。 5 「もったいない」について考えたことや、これからの生活 にいかしていきたいことをまとめる。	○毎日の生活の中で「もったいない」と思うのは、どんなことだろう。 ●「もったいない」という言葉には、どのような心が含まれているのだろう。 ●あなたが「もったいない」と思うことには、どんなことがあるだろう。もう一度 考えてみよう。 ●「もったいない」について考えたことや、これからの生活にいかしていきたいこ とをまとめよう。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配 当 時 数	ねらい	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 学習活動	導入（○）・主な発問（●）
	20 いのちを考える 「命の重さ」 【D 生命の尊さ】	1	他の生命との関係性の側面から、生命の重さ、大切さについて考え、生きとし生けるものに対する感謝と尊敬の心を育てる。		○人、動物、植物……、全ての生き物に共通していることは、なんだろう。 ●「なぜ殺してはいけないのか」、自分たちなりに考えよう。 ●「いのち」のどんなところが「同じ」なのだろう。 ●「いのちなしには生きられない」、この言葉を、あなたはどの受け止めただろう。
12月 ③	21 歴史を変えた決断 「世界の人々のために」 【C 国際理解、国際貢献】	1	国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に貢献するという理想を抱き、その理想の実現に努めようとする態度を育てる。		○遠い国で困っている人々のために、どんなことができるだろう。 ●緒方さんの心の中で、どのような葛藤があったのだろう。 ●「一〇〇年後の皆さんへ」で緒方さんが私たちに伝えたいことは、どんなことだろう。 ●私たちが世界の人々のためにできることは何か、緒方さんの生き方とおして考えてみよう。
	22 幸せな仕事って 「働くということ」 【C 勤労】	1	職業選択のあり方や働くことの意義を考えることを通して、自分の仕事に誠実に取り組むことのすばらしさに気づき、自分の将来の勤労について考えようとする態度を育てる。		○あなたは、将来どんな仕事に就きたいと思っているだろうか。 ●働くことにはどんな意義があると思うか、みんなで出し合おう。 ●太陽を見ながら、光太郎はどんなことを考えていたのだろう。 ●「幸せな仕事にめぐり合う」には、どんなことが必要だろうか。
	23 私に宇宙のプレゼント 「生きることの喜び」 【D よりよく生きる喜び】	1	病とたたかう筆者の姿について考えることを通して、弱さを乗り越え、強く生きようとする気持ちの大切さを理解し、人間として生きることの喜びを見いだそうとする心情を育てる。		○生きていることを実感し、うれしく思うのは、どんなときだろう。 ●「私」は、どうして透析をすることに反抗したのだろう。 ●自分の将来を考えて不安になったとき、どうすればよいだろう。 ●人間として強く生きていくために必要なことは、どのようなことだろう。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配 当 時 数	ねらい	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 学習活動	導入（○）・主な発問（●）
1 月 ③	24 伝えたい味 「郷土の伝統や文化を受け継ぐ」 【C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】	1	郷土のために自分ができることは何かを考え、郷土の発展のために自分が寄与しようとする態度を育てる。		○「地域の文化」と聞いたとき、どんなことを思い出すだろうか。 ●「すまんじゅう」の作り手は、なぜ減ってしまっているのだろう。 ●「私」は、どんな思いで「すまんじゅう」を残そうとしているのだろう。 ●その土地に昔からある文化を守っていくことは、なぜ大切なのだろう。
1 月 ③	25 二度と通らない旅人 「人間の強さと気高さ」 【D よりよく生きる喜び】	1	人間には弱さや醜さがあるが、それを克服して高く生きることができることに気づき、人間として生きる喜びを感じ、誇りある生き方を目指そうとする態度を育てる。	1 冒頭の「導入」を読み、自分の考えを見つめる。 2 教材を読む。 3 父親はどうして、旅人を家に入れなかったのかを考えて書く。 4 娘の病気が治り幸せな人生を送るようになって、父親はどんなことを考えたかを考えて書く。 5 父親の姿から学んだこと、これからいかしていきたいと思ったことをまとめる。	○人には、弱さや醜さがある。どう向き合っていけばよいだろう。 ●父親はどうして、旅人を家に入れなかったのだろう。 ●娘の病気が治り幸せな人生を送るようになって、父親はどんなことを考えただろう。 ●父親の姿から学んだこと、これからいかしていきたいと思ったことを出し合おう。
2 月 ④	26 全ての人に安心、安全な水を 「新しいものをつくり出す」 【A 真理の探究、創造】	1	真理を探究し続けることの大切さやそれに必要なことについて考え、工夫して新しいものを創造していこうとする態度を育てる。		○「新しいものをつくり出した人」には、どんな人がいるだろう。 ●小田さんは、なぜ発明にこだわったのだろう。 ●自分の思いが結果につながらないとき、どうすればよいだろう。 ●新しいものをつくり出すために必要なことは何か、小田さんの生き方をおして考えよう。
	27 チョコの行方 「つき合うとは」 【B 友情、信頼】	1	人とつき合うとはどういうことか考えることを通して、相手に対する理解を深め、信頼し、大切に思い高め合おうとする態度を育てる。		○「つき合う」とはどういうことか、考えたことはあるだろうか。 ●四人の登場人物の人間関係を図にしてみよう。 ●「つき合う」とはどういうことか、話し合ってみよう。 ●「つき合う」ときに大切なことは、どんなことだろう。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 学習活動	導入（○）・主な発問（●）
	28 よく生きる こと、よく死ぬ こと 「限りある命を生きる」 【D 生命の尊さ】	1	周囲への感謝をもって生きることの大切さを理解するとともに、生命を授かり、限りある中で生きる意味を見いだしながら、かけがえのない生命を大切に生きていこうとする態度を育てる。		○楽しいことだけでなく、つらいこともたくさんあるのに、人はなぜ生きるのだろうか。 ●人は、なんのために生まれ、なんのために今を生きているのだろうか。 ●「よい生」と「よい死」とは、どのようなことなのだろうか。 ●「よく生きる」ために、大切なことはなんだろうか。
3 月 ②	29 “庶民の笑い” を絶やさない～落語 家・桂米朝さんの生 涯～ 「日本の伝統と文化 の継承」 【C 我が国の伝統 と文化の尊重、国を 愛する態度】	1	上方落語の復活に尽くした桂米朝さんの生き方について考えることを通して、日本の伝統や文化を大切にしようとする心情を育てる。		○落語にはどんな魅力があるだろう。知っていることを発表し合おう。 ●上方落語という伝統のバトンを渡すために、米朝さんはどんなことをしたのだろうか。 ●米朝さんが上方落語という伝統を復活させ継承しただけでなく、新しさも盛り込んでいったのは、なぜだろう。 ●日本でともに暮らし、日本のよさを感じて文化や国をつくっていく人間として、どんなことができるか考えてみよう。
	30 オーロラの 向こうに 「人の力の及ばない もの」 【D 感動、畏敬の 念】	1	美しさと厳しさをあわせもった自然の前で自らの有限性を痛感する筆者の心境を、話し合い活動を通して多面的に捉え、自然を畏れ、敬おうとする心情を育てる。		○「自然は、とても○○だ」と表現するとしたら、あなたはどうか答えるだろう。 ●「僕」にとって、自然とはどのようなものなのだろうか。 ●「自然は人間の思いどおりになんかならない」と感じたことがあるだろうか。その時のことを思い出そう。 ●「自然を敬う」とは、どういうことだろうか。
補 充 教 材	31 夢への挑戦「パ ラカヌー」 「困難を乗り越え挑 戦し続ける」 【A 希望と勇気、 克己と強い意志】	1	困難を乗り越えることの大切さについて考え、希望や勇気をもって、自らの掲げた目標に着実に到達しようとする心情を育てる。	1 教材を読む。 2 「えっ、そんなの、無理に決まっている」ととまどっていた瀬立選手を、カヌー競技に挑戦していけるように変えたものは何かを考えて書く。 3 「自分に負ける」とはどういうことか、自分に負けないためにはどんなことが必要かを考えて書く。 4 自分にとって、「夢にチャレンジする」とはどういうことかを考えて書く。 5 この教材で考えたこと、これからの自分に生かしたいことをまとめる。	●「えっ、そんなの、無理に決まっている」ととまどっていた瀬立選手を、カヌー競技に挑戦していけるように変えたものはなんだろうか。 ●「自分に負ける」とは、どういうことだろうか。また、自分に負けないためには、どんなことが必要だろうか。 ●あなたにとって、「夢にチャレンジする」とは、どういうことだろうか。

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配 当 時 数	ねらい	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 学習活動	導入（○）・主な発問（●）
	32 マンションの椅子～熊本地震の中で見つけたもの～ 「思いやりの尊さ」 【B 思いやり, 感謝】	1	震災後の地域の人々による共助について考えることを通して、他者を思いやる尊さとすばらしさを感じ、人間愛の精神を深めようとする態度を育てる。	1 教材を読む。 2 椅子を置いた人は、どんな思いで置いたのかを考えて書く。 3 自分だったらこの椅子にどんな名前をつけるかを考えて書く。 4 この椅子は誰を幸せにしたのかを考えて書く。 5 この教材で考えたこと、これからの自分にいかしたいことをまとめる。	●椅子を置いた人は、どんな思いで置いたのだろうか。 ●あなたはこの椅子にどんな名前をつけるだろうか。 ●この椅子は誰を幸せにしただろうか。
	33 受け継がれる博愛の精神～ロシア兵墓地の清掃～ 「地域の一員として」 【C 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度】	1	ロシア兵墓地の清掃活動の意義やそれを続ける中学生の心情を考えることを通して、地域社会の一員としての自覚をもち、望ましい伝統を大切にしようとする心情を育てる。	1 教材を読む。 2 なぜ勝山中学校の生徒たちは、ロシア兵墓地の掃除をしているのかを考えて書く。 3 勝山中学校の活動は自主活動なのに、なぜ1984年から今も続けているのかを考えて書く。 4 自分の身近にも、地域の人たちが長年にわたり、続けて行っていることはないか考えて書く。 5 この教材で考えたこと、これからの自分にいかしたいことをまとめる。	●なぜ勝山中学校の生徒たちは、ロシア兵墓地の掃除をしているのだろうか。 ●勝山中学校の活動は自主活動なのに、なぜ1984年から今も続けているのだろうか。 ●あなたの身近にも、地域の人たちが長年にわたり、続けて行っていることはないだろうか。
補 充 教 材	34 子どもも親も笑顔の町に 「先人への尊敬と感謝」 【C 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度】	1	郷土の先人が住みよい町づくりにどのように関わったかを知り、先人への尊敬と感謝の念を深め、郷土に対して主体的に関わろうとする心情を育てる。	1 教材を読む。 2 中里さんの考え方についてどう思うかを書く。 3 「郷土を愛する先人たちからの『心の贈り物』」とは、どういう意味かを考えて書く。 4 自分は、「地域の発展」ということにどのように関わっていききたいかを考えて書く。 5 この教材で考えたこと、これからの自分にいかしたいことをまとめる。	●中里さんの考え方について、あなたはどう思うだろうか。 ●「郷土を愛する先人たちからの『心の贈り物』」とは、どういう意味だろうか。 ●あなたは、「地域の発展」ということにどのように関わっていききたいだろうか。
	35 「夢」をつなぐ～名古屋城本丸御殿の復元にかけた思い～ 「郷土に対する誇り」 【C 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度】	1	郷土の発展に尽くした先人の姿から、郷土に対する認識を深め、誇りや愛着をもって主体的に関わろうとする心情や態度を育てるとともに、先人への尊敬と感謝の念を深める。	1 教材を読む。 2 「本丸御殿の復元」が夢童さんの「夢」となったのはなぜかを考えて書く。 3 「新たな心の支え」とはどういうことかを考えて書く。 4 自分は、郷土にどのように関わっていききたいかを考えて書く。 5 この教材で考えたこと、これからの自分にいかしたいことをまとめる。	●「本丸御殿の復元」が夢童さんの「夢」となったのはなぜだろう。 ●「新たな心の支え」とは、どういうことだろう。 ●あなたは、自分の郷土にどのように関わっていききたいだろうか。